

第2回 もしかして認知症？と思った出来事① 『くすりを本人まかせにしていませんか』の巻

ヨシ子さんが認知症と診断される前、振り返ると「おかしいな」と思った出来事がありました。
ある日、ヨシ子さんは百合子さんと病院に1か月に1回の定期受診にきました。ヨシ子さんは、血糖値を下げる糖尿病の薬などをのんでいます。

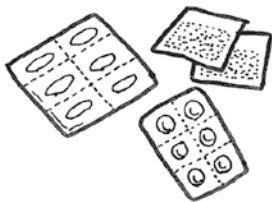
【解説】

認知症の人が薬の自己管理をしていると、薬ののみ忘れや、のみすぎることがあります。ですから、時々薬がのめているかどうか確認すると、本人だけで大丈夫なのか、見守ることが必要かわかってくると思います。

そこでちょっとした工夫、支援でのめるようになることもあります。

薬がのめていないことがわかればかかりつけ医に相談しましょう。

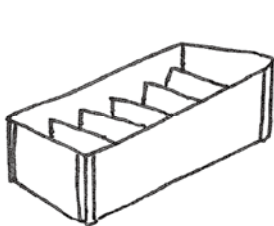
のみ忘れを防ぐ工夫物品の紹介



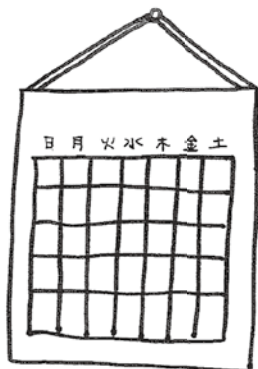
バラバラの錠剤



まとめて分包



薬ボックス



カレンダー式薬入れ



アラーム付薬入れ

